

一級河川北上川水系 三迫川 栗駒ダムの効果(令和8年8月14日)

宮城県

○栗駒ダムでは、令和8年8月14日に不安定な大気をもたらす雨の影響により、**流域平均の累計雨量が88mm、最大時間雨量では、23mmを記録しました。**

これによるダムへの最大流入量は、計画1,113m³/sに対し、**89.11m³/sを記録しました。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の83.1%(74.01m³/s)を貯留し**、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水池 ダム堤体上流
(撮影:8月17日11時30分)



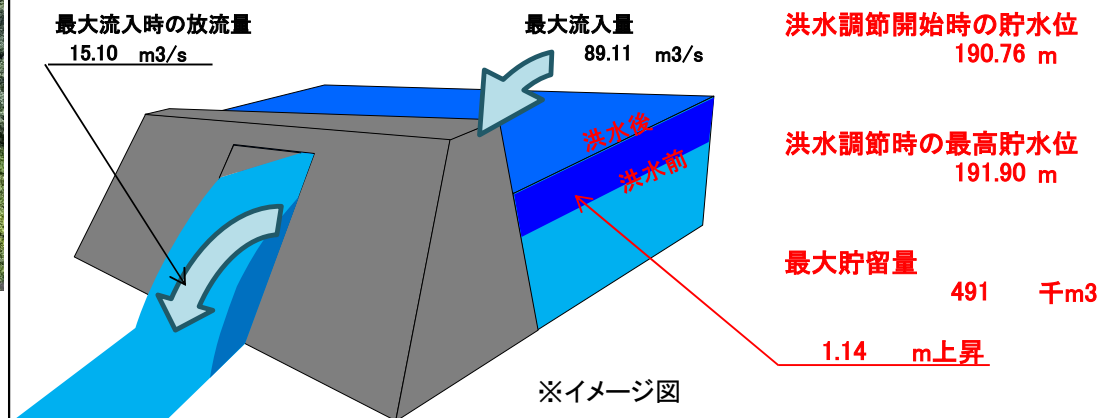
放流設備 ダム堤体下流
(撮影:8月17日11時30分)

栗駒ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	14 日 17 時 0 分	終了	14 日 19 時 20 分
・ダム流域累計雨量		88 mm	(14 日 11 時 ~ 14 日 21 時)	
・最大時間雨量		23 mm	(14 日 14 時 ~ 14 日 15 時)	
・ダムへの最大流入量		89.11 m ³ /s	(14 日 17 時 30 分)	
・最大流入時の放流量		15.10 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量		74.01 m ³ /s	(約 83.1 %)	

栗駒ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 83.1% をダムに貯留しました。



一級河川北上川水系 三迫川 栗駒ダムの効果(令和8年8月14日)

宮城県

○栗駒ダムの洪水調節等により、この鳴屋敷地点で、**水位を約1.60m低減させる効果**があったものと推測され、河川がはん濫する危険を軽減し、三迫川沿岸市街地の洪水被害の防止に努めました。

下流河川の状態写真



(上流を望む)

8/17 11:00 水位 0.70m

【洪水後】栗駒ダム下流 岩ヶ崎地点



(下流を望む)



(上流を望む)

8/17 11:00 水位 1.13m

【洪水後】栗駒ダム下流 鳴屋敷地点



(下流を望む)

三迫川(鳴屋敷地点)の水位低減効果

